

## 東京大学大学院工学系研究科バイオエンジニアリング専攻

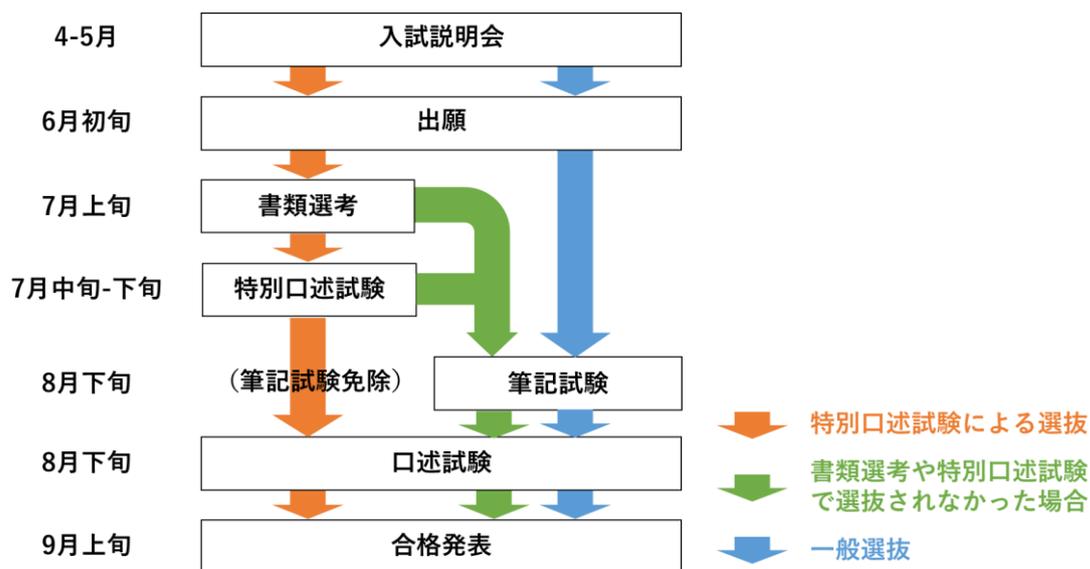
### 特別口述試験（修士）の実施について（予告）

バイオエンジニアリング専攻では令和 7（2025）年度入試 [令和 6（2024）年度実施] 大学院修士課程一般入試において下記に概要を示す特別口述試験（修士）を実施する予定である。

1. 本専攻では、バイオエンジニアリング分野の研究に対し深い興味と本専攻において研究活動を行う強い動機を持ち、本専攻への入学を第一志望とする者であり、かつ書類選考によって成績等が優秀と判断される受験者に対して、特別口述試験を行う。特別口述試験において選抜された者は、一般選抜の筆記試験を免除する。ただし、一般選抜の口述試験は受験しなければならない。
2. 試験内容及び実施時期  
志望分野に関する基礎学力などについて、対面での試問（面接試験）を行う。
3. 提出書類の概要（各内容についての詳細については後日公開する）
  - ① 一般入試用出願書類
  - ② 英語の公式スコア（TOEFL-iBT、TOEFL-iBT Home Edition のいずれかを提出してもらう予定であるが、詳細な TOEFL スコアの提出方法は、決まり次第工学系 Web サイトで公表する。昨年度より提出期限が大幅に早まることが想定されるので、早く受験しておくこと。）
  - ③ 大学発行の大学 1～3 年生までの学部成績が記載された書類等
  - ④ 特別口述試験用の小論文
  - ⑤ 志望分野に関する基礎学力などの試問（面接試験）に使用する資料等
4. その他
  - ① 特別口述試験で選抜されなかった者は、一般選抜の筆記試験と口述試験を受験できる。
  - ② 特別口述試験に関する実施内容ならびに提出書類の詳細および実施日程は、来年度の入試案内にて公表する予定である。本文書の内容は特別口述試験の概要を示したものであり、後日公表する令和 7 年度大学院入試案内に示された内容が正確な内容となる。その内容を必ず確認すること。
  - ③ 特別口述試験では、志望する研究内容と、希望する指導教員の研究内容・指導方針との整合性（マッチング）を重視するため、出願前に指導を希望する教員に連絡を

取り相談することを推奨する。

- ④ バイオエンジニアリング専攻では、海外に居住する外国人を対象とした書類選考、面接選考による選抜を行う制度として国際バイオエンジニアリング英語コース ([https://www.global30.t.u-tokyo.ac.jp/g30\\_hp/international-bioengineering.html](https://www.global30.t.u-tokyo.ac.jp/g30_hp/international-bioengineering.html)) を準備しており、併せての検討を推奨する。



バイオエンジニアリング専攻特別口述試験（修士）のスケジュール（予定）

以上